

月刊食糧ジャーナル

44~49

特集 《連載第233回》

コシヒカリを超えるコメ 30年産に向けてテーマは「米消費拡大」 多彩な販路で米のヒット商品を

50~57

シリーズ／新体制を整える卸会社の新戦略

- ①ヤマタネ／「良食味多収米」契約栽培、「チーム萌えみのり」の連携で好調
- ②木徳神糧／米販売数量44万ト超。2017年12月期決算は「増収減益」
- ③幸南食糧／経済産業省・日本健康会議から「健康優良法人2018」に認定
- ④日本精米工業会／「精米HACCP」の新規・継続認定発表

58~59

岩手米／いわてオリジナルの新ブランド米 『金色の風』、高評価受け本格デビューへ

60~61

山形米／30年秋にデビューする山形県の極良食味新品種 『雪若丸』デビュー年に1万ト超。1.95ミリ網推奨し整粒歩合84%

84~87

サタケニュース／

- ①東北佐竹製作所創業50周年。米どころ東北地方の生産拠点
- ②公式ウェブサイトをリニューアル③「VICTAM Asia」に出席

42~43

■今月の視点／30年産の作付け動向「大半が前年並み」 米どころ中心「6県が主食用米増加傾向」

カ ラ ー 特 集

16~17

富山米 新品種「富富富」、キャッチコピー・ロゴデザイン発表会
2月22日（ふふふの日）に開催、お披露目

18~21

秋田米 京急オリジナル日本酒をつくろう!!プロジェクト
秋田酒こまちで造るオリジナル日本酒を首都圏でPR

22~23

JA秋田おばこ — 秋田おばこ米を牽引—
「おばこの匠」「日本一ゆめおばこ入賞者」

24~27

福島米 「春」満開!食べて満腹!ふくしまの米キャンペーン

28~29

『あさか舞』 新ブランド米「ASAKAMAI 887」
今年、21名の生産者が最高級の米づくりに挑む

30~31

千葉米 いよいよ始まった30年産米づくり

32~35

新潟米 浅田真央さん起用のCMに「新潟広告賞」グランプリ

ワイド構成／産米特集

- 62～65 **島根** 平成29年産「島根米求評懇談会」開催
出席卸・実需25社が全社発言。産地側は多彩な需要と販路を把握
- 66～69 **滋賀** 「近江米意見交換会」で滋賀の方向性を示す
平成30～31年産の取組概要を説明。産地と卸の契約形態も進化へ
- 70～73 **宮城** ブランド力強化への戦略と高品質良食味米の安定生産技術普及
平成30年度稲作推進の重点事項。新品種の戦略的導入と生産技術の対応
- 74～77 **青森** 「青天の霹靂」、平成29年産も食味ランキング「特A」
連続取得の要因にリモートセンシング技術を活用した米づくり
- 78～79 **『奥出雲仁多米』**
第9回仁多米振興大会開催（島根県奥出雲町）
ブランド産地、さらなる評価向上に取り組む
- 80～83 **展示会／「生産者・JAと流通業者との米の商談会」（前編）**
生産者との交流を通してオリジナル商品を確保
①高橋農場②JAかつの③F.A.I.N④鶴岡市有機農業推進協議会⑤耕心生産組合ネットワーク⑥(有)ごんべい⑦奥久慈うまい米生産協議会⑧平貝農園⑨能登棚田保全活動協議会⑩JA永平寺⑪東三河食糧(株)
- 88～89 **ハウスウェルネスフーズ／**
『新玄 サプリ米』フレッシュアップして3月12日から全国順次発売へ
- 90～91 **DATA BOX**
平成29年産米の食味ランキング（(一財)日本穀物検定協会）



※月刊「食糧ジャーナル」のご送付に使用いたしましたご購入者の皆様の個人情報、ご送付以外の目的では使用いたしません。

今月の表紙／チューリップ